



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第 3 号

例会日/2014年7月17日(木) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル[辰巳屋]8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

久米允彦 県北第一分区ガバナー補佐
クラブ訪問スピーチ

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

あいさつ

二〇一四—一五年度会長 丹治 正博

ロータリーではほぼ毎月、特別月間が設定されていますが、今月七月は何も設定されていない月であります。そこで、世の中を見渡してみますと七月が強調月間という組織や運動がいくつかございます。有名なのは建設や、電気工事関係で夏場に労働災害が多発することから全国安全週間がスタートしています。もう一つは、「社会を明るくする運動」であります。

この運動はご承知の通り、保護司さんを中心にした団体や関係機関が、犯罪をなくして社会を明るくするために、すべての日本国民が犯罪の防止と犯罪者の矯正、また更生保護についての正しい理解を深め、進んでこれらの活動に協力するように国民によびかける啓発活動でございます。法務省では、昭和二十四年七月一日に犯罪者予防更生法が施行されたのに因んで、毎年七月を強調月間として啓発・周知を図っており、今年で六十四回目を迎えて、全国各地で街頭キャンペーンなどが行われています。

私は現在、福島刑務所所属の教誨師という立場で、収容者の改善更生のお手伝いをしております。教誨師と保護司の違いは簡



単に申しますと、塀の中で宗教の立場からお説教したり、死刑執行に立ち会う宗教者を教誨師といい、これに対して保護司さんの管轄は塀の外で、犯罪や非行を犯した人たちに生活上の助言をしたり、仕事のお世話を通じて地域社会に戻って立ち直りを目指す人を支える「更正保護」活動に携わるのがそのお仕事です。

日本人は、古来、清らかさを重んじてきました。「悪いことをしたらお天道様が見ていらっしゃる」という戒めがありますが、

神さまの心、自分の心
に照らして、悪いことをしてはならない、
ということなんです。今でも、悪い人間を「き
たないやつ」と言い、
悪事を「きたないこと」と呼ぶ言い回しが
残っています。

日本人は、法律的には罪にならなくても「きたないこと」をする「きたないやつ」を大層嫌ってきました。日本人の「恥を知る心」は、まわりからきかない人間と見られること、つまり恥をかくことを避けようとする生き方から作られたと言えます。

そして日本人は、誰もが生まれながら罪を犯すことを嫌う清らかな心をもっていると考えていました。それゆえ、間違いで罪を犯してしまった者でも、生まれ変わ

たつもりで出直せば、また受け入れてやろうという考え方がとられてきました。したがって現在でも、「刑務所で罪を償ってきた人を社会に温かく迎えよう」という人が少なくありません。心から反省を示した者さらには責める行為は不人情であり、ゆえに神さまも人も、すすんで心の禊ぎやお祓いを行った者を許すべきだとされたのです。

こうして世界に誇るべき日本の治安が保たれてきたのですが、どうも最近では刑期を終えて出所した者が、再び犯罪を犯す再犯率が高まっています。これは軽薄な世の中の風潮から贖罪意識が希薄になり、社会道徳の低下が著しく、過ちを犯した人の更生を難しいものになっていることが大きな原因です。そしてもう一つは、被害者感情に配慮する風潮が高まることによって、犯罪者を許さない、社会から隔離してしまおうという欧米型の社会に向かいつつあることです。

私たちは、罪を犯した人も、悔い改めればまた社会に受け入れて地域皆で更生させたいというかつての日本人の姿に思いを致し、安全で安心な暮らしをかなえるため、地域社会の一員として何が出来るか、この機会に考えてみたいと思います。

本日は、県北第一分区ガバナー補佐久米允彦様の第一回目のクラブ訪問でございます。久米ガバナー補佐は、お仕事のかたわら裁判所の調停委員をお務めです。本日は私共に対してご示唆溢れるお話を承りますことを楽しみに致し、会長あいさつと致します。

ガバナー補佐スピーチ

県北第一分区ガバナー補佐 久米 允彦 様(福島西RC)



2014-15年度RI第2530地区県北第一分区ガバナー補佐を拝命致しました福島西ロータリークラブ所属の久米允彦と申します。

年頭に当たり若干の所信を申し述べさせていただきます。今年度RIテーマ「ロータリーに輝きを」を受け、野崎潔ガバナーは、今年度第2530地区テーマを「ロータリーの心を大切に、クラブを活性化させよう!」とされました。

野崎ガバナーは、RI第2530地区の重点活動項目として、次の7項目の具体的な目標を掲げられ、地域社会に期待される活動を展開したいと謳い上げられました。

野崎ガバナーは、RI第2530地区の重点活動項目として、次の7項目の具体的な目標を掲げられ、地域社会に期待される活動を展開したいと謳い上げられました。

- 1) クラブ基盤の強化 会員増強(純増各クラブ1名)
- 2) ロータリー情報の共有化と強化
- 3) 効果的ロータリークラブ実現の方策
- 4) ロータリーイメージと認知度の向上
- 5) 青少年要請に期待をこめて積極的サポート
- 6) ロータリー財団プログラムへの参加と資金協力
- 7) 米山記念奨学会への理解と協力

これ等の目標は誠に時宜を得た目標と言うべきものであり、昨今のロータリークラブの置かれた立場を考えると喫緊の課題と言うべきものでしょう。とりわけクラブの活性化に資する要件として、会員増強を挙げなければなりません。どのような組織にあっても人的補充なしでは増強はおろか組織の維持をも危ぶまれることは必定です。少しでも野崎ガバナーの挙げられる目標を達成するためには、一に会員増強、二にクラブの活性化に尽きるでしょう。幸いにも我々県北第一分区各クラブは野崎ガバナーのお膝元にあって、直にご指導を頂ける地の利もあります。それに加えてご指導を頂ける多くのガバナーを輩出した好環境にも恵まれております。野崎ガバナーが挙げられる方針を我々県北第一分区が率先して実践して行きましょう。

次に本年度の事業としまして、県北第一分区・第二分区合同のプログラムを企画してみたいと思います。県北第一分区が分割されて早年が経とうとしています。

この間、夫々が独自に企画されたプログラムもあって、夫々が情報を共有する機会もなくきています。「こちら辺で両分区が合同で開催できるプログラムを」と第二分区の佐藤喜市郎AGと協議させて頂き、原則共同開催するということで了解も頂いております。プログラムの内容から考えますと、「新世代会議」あたりが相応しいかと思っておりますが、新世代会議に対する取組み、考え方が若干違っておりますので、もう少し詰めなければなりません

が、絶えて久しい第二分区の方々との交流に大いに期待しているところです。皆様の中にも第二分区の皆様の中に旧知を温める機会が出来るものと思っております。

さて、話は変わりますがこの度拝命致しましたAG職は、どのような形で県北第一分区クラブ各位に係っていただければよいのか、私なりに調べてみました。「ロータリー情報マニュアル」第三訂版のp116に、以下のような「支援を行う責任がある。」とあります。

- (a) 次期クラブ会長と会い、毎年クラブ・リーダーシップ・プランの推進、実施、見直しを行い、クラブの目標について協議し「効果的なRCとなるための活動計画の指標」及び章典の第2.010.1項「機能の喪失」を検討するにあたって助力する。
- (b) ガバナーの公式訪問に際して開かれる各クラブ協議会に出席する。
- (c) 望ましくは1ヶ月に1度、最低でもロータリー年度の各四半期に1度は、各クラブを定期的に訪問する。また、クラブ会長やクラブ指導者に会い、クラブの業務、クラブが利用できる資料、支援源、及びクラブ資金を実務的に取り扱うことについて話し合う。
- (d) クラブ指導者がガバナーの公式訪問の予定を調整し、計画を立てるにあたって、助力する。
- (e) クラブの進捗について常にガバナーに知らせるとともに、ロータリーの発展を促し、問題に対応する方法を提案する。
- (f) クラブが、ガバナーの要請や推奨事項を確実に実行するよう奨励する。
- (g) 適切な地区委員会と協力してクラブ・レベルの研修の調整を図る。
- (h) 地区リーダーシップとクラブ・リーダーシップ・プランを推進する。
- (i) 地区委員会の選考に関して次期ガバナーに助言する。
- (j) 地区大会およびその他の地区会合に出席するとともに、これらへの出席を推進する。
- (k) 必要であれば、地区活動や行事に参加する。
- (l) 招かれた場合、クラブの例会や協議会や行事に参加する。
- (m) 地区チーム研修セミナーに参加する。
- (n) 会長エレクト研修セミナーおよび地区協議会に出席する。

とあります。恐らくやこれ等を翻訳した方は悪戦苦闘の上、日本語になさったのでしようがどうも頭が悪いせいか、難解な部分が可也あり、思い悩む事柄多々あります。(a)の言葉として「助力する」と言う意味合いが不明瞭で、「助言する」が相応しいのではないかと考えますが、

果たして助言できるようなおこがましい能力を持ち合わせてもいません。(c)についても「支援源、及びクラブ資金を実務的に取り扱うことについて話し合う。」とはいかなる意味なのかも分かりませんし、「実務的に云々」と言う意味もさらさら分かりません。「実際に役に立つように助言する」と言う意味なのでしょう。(e)の「クラブの進捗」とは何を指して進捗と言うのかも分かりませんから、ロータリーの発展に資するものさえ分かりません。もう少し私のような凡庸な人間にも分かる言葉には訳せなかったのでしょうか。

色々文句ばかりを申し上げてもいたし方がありませんから、もうちょっと単純にAGの職責が何であるかを考えたところ、取り敢えず(f)(g)(h)について地区の意向

を各クラブに伝達することがお役目かと思います。この3項は分かり易いと言えば言えないこともありません。分からないことは分からないなりに自分で咀嚼して、各クラブに伝達するように務めて参るつもりですが、この通り俄か勉強が身につけておりませんので、聊かの外れなことを申し上げるかもしれませんが、手許に「手続要覧」と「ロータリー情報マニュアル」をおきまして、分区の会長幹事の皆様と共に勉強しながら、この職責を全うしていきたいと思っております。何はともあれ、皆様のご協力を頂きまして、ガバナー補佐として精一杯努めて参りたいと考えておりますので、よろしくご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

今月の「友」より

7月号【注目記事】

横組みP7 / RI 指定記事 / RI会長メッセージ

「ロータリーに輝きを」

「2014-15年度、私は皆さん一人ひとりに、皆さん自身のロータリーのろうそくに明かりをとますようお願いします。一緒に『ロータリーに輝きを』与えましょう」。黄RI会長は呼びかけます。『ロータリーに輝きを』は、今年度の私たちのテーマですが、単なるテーマではありません。それは、ロータリーにいる私たちがどのように世界を見、自分たちの役割を見いだすか、ということです。暗闇の中でただ座っているだけでよい人などいないと私たちは信じています。そうではなく、『ロータリーに輝きを』に向かって120万人が一体となるのです。これが私たちの目標であり、皆さん方への私の挑戦です」。



横組みP7-12 / 特集 / 世界ローターアクト週間

「世界を広げる ローターアクター」

3月10～16日は世界ローターアクト週間です。ローターアクターたちのさまざまな活動を紹介いたします。

横組みP20-37

「ガバナーの横顔」

今年度、日本国内34地区のガバナーの紹介です。

縦組みP4-8 / スピーチ

「茂山千五郎家とお豆腐主義」

茂山千五郎家当主 茂山千五郎

私たちが狂言の家を守るとはどういう気持ちか、とよく問われます。それは我家の家訓である「お豆腐主義」を伝えるということです。駅伝のように、代々受け継いだものを、次の世代へ送るといことですね。でもたまには、区間賞は取りたいな、と思っております。

縦組みP35 / ロータリー・アット・ワークより

「福島との絆をより強く

銀座の公園に植樹」 東京銀座新RC

ロータリーの豆知識 第9回

地区とは

地区とは、管理の便宜上結びつけられた、一定の地理的な地域内にあるロータリークラブのグループです。ロータリー地区の活動ならびにその組織は、個々のロータリークラブがロータリーの目的を推進するのを助けることを唯一の目的とするものであり、ロータリークラブや個々のロータリアンが提供する奉仕をげんさい減殺することがあつてはなりません。

ガバナー

ガバナーはRI理事会の一般的な指揮、監督の下に職務を行う、その地区におけるRIの役員です。ガバナーは地区内のクラブに対する指導と監督を行い、ロータリーの目的を推進する任務を課せられています。また、ガバナーは、地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保します。

ガバナー補佐

ガバナー補佐はガバナーにより任命され、指定されたクラブの運営に関してガバナーを補佐する責務を担います。

地区委員会

地区委員会は、ガバナー補佐の助言を得てガバナーが正式に設定した地区目標の実行を担うための組織です。委員会は以下のような現行の管理運営機能を受け持つために任命されます。

- 研修 ●会員増強 ●拡大 ●財務 ●広報
- 現行の地区レベルのプログラム
(例：青少年交換、ローターアクトなど)
- 地区大会 ●ロータリー財団 ●RI国際大会推進

2014-15年度国際ロータリー第2530地区

ガバナー 野崎 潔(所属 福島北ロータリークラブ)

ガバナー事務所 / 〒960-8163 福島市方木田下川原1-26

電話：024-573-9631 FAX：024-573-9632

E-mail：d2530@hb.tp1.jp

2014-15年度 福島ロータリークラブより地区への出向者

阿久津 肇バスターガバナー

諮問・指名委員 / 地区財団資金管理委員会 / RI規定

審議会代議員 / RI規定検討委員会 / 戦略計画委員会

渡辺 健寿 会員 クラブ奉仕委員会委員長

加藤 義朋 会員

米山記念奨学会委員会委員長 / 危機管理委員

増子 勉 会員 クラブ活性化支援・広報委員

古俣 猛 会員 地域社会奉仕委員会委員

菅野 晋 会員 ローターアクト委員会委員

(文責 / 丹治正博)

私のひとこと

八巻恵一 会員

七月五日には、建設業協会東北支部加盟五十二社による安全大会が行われ、弊社においても協力業者約一三〇社に参加頂き安全推進協議会を開催いたしました。
震災復興道半ばの今、現場で働く全ての技能者が安全安心で健康に作業し、福島の新復興に力を尽くせる環境作りに努力せねばならないと、改めて思いを強くした機会でした。



七月一日から七日迄、みんなできなご高まる意識、達成しよう。ゼロ災害のスローガンのもと、第

広報マルチメディア・雑誌小委員会報告

佐藤 武彦 小委員長

*「友」7月号の紹介



プログラム・ニコニコBOX小委員会報告

右近 八郎 小委員長

*8月プログラムのご案内



幹事報告

お知らせ

- 7月22日(火) 18:30より「石林」にて親睦ロータリー家族小委員会が開催されます。FAXにてご案内しておりますので関係各位の出席宜しくお願い致します。
- 7月26日(土) 郡山開成山での地区会員増強セミナーに、古俣副会長と坪井幹事の2名が出席して参ります。

ニコニコBOX報告

(報告) 今井理基夫 委員

本日のニコニコBOX投入額 30件 ¥65,000 累計 ¥272,000

○志村光昭 会員
檜枝岐村で毎年開催されています真夏の雪祭りに今

の参加となります。
○松浦敬裕 会員
被災地支援の一環として、ドコモ労働組合が七月二十四・二十五日で全国大会を福島市で開催致します。昨年はNTT東日本一昨年はドコモと三年連続の開催です。約五〇〇名程度の参加となります。

○草野武夫 会員
久米ガバナー補佐の訪問を歓迎します。
○渡辺健寿 会員
久米ガバナー補佐、山村分

区幹事のクラブ訪問を歓迎します。
○白岩康夫 会員
久米ガバナー補佐の訪問を歓迎して。年間一〇〇%出席賞ありがとうございました。

○丹治正博 会長
久米允彦様
本年度最初の訪問となります。山村分区分事とお伺いしました。一年間宜しくお願

い申し上げます。
○白岩康夫 会員
久米ガバナー補佐の訪問を歓迎して。年間一〇〇%出席賞ありがとうございました。

○丹治正博 会長
久米允彦様
本年度最初の訪問となります。山村分区分事とお伺いしました。一年間宜しくお願

○清水義之 会員
なかなか毎回参加出来ず申し訳ありません。よろしくお願ひ申し上げます。

○門脇 渉 会員
誕生日プレゼントありがとうございます。

○藤井高志 会員
明日から、夏のイベント「ピアフエス」が開催されます。五十種のビールが楽しめます。中台ツイン広場に是非お越しください。

○藤井高志 会員
明日から、夏のイベント「ピアフエス」が開催されます。五十種のビールが楽しめます。中台ツイン広場に是非お越しください。

○藤井高志 会員
明日から、夏のイベント「ピアフエス」が開催されます。五十種のビールが楽しめます。中台ツイン広場に是非お越しください。

○藤井高志 会員
明日から、夏のイベント「ピアフエス」が開催されます。五十種のビールが楽しめます。中台ツイン広場に是非お越しください。



例会次第

開会点鐘 丹治正博 会長
ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 安藤健次郎 会員



「四つのテスト」唱和 三浦康伸 会員
お客さま並びに来訪ロータリアン紹介



●血圧測定
佐藤英典 会員



表彰伝達
会長あいさつ
丹治正博 会長



食 事
幹事報告 金子與志人 副幹事
各委員会報告

●広報マルチメディア・雑誌小委員会
「友」7月号の紹介 佐藤武彦 小委員長
●プログラム・ニコニコBOX小委員会
プログラム担当 右近八郎 小委員長
ニコニコBOX担当 今井理基夫 委員



本日のプログラム
閉会点鐘 丹治正博 会長

例会プログラムのご案内

- 7月31日(木) 12:30~「辰巳屋」
クラブ協議会 *今年度の活動について
- 8月7日(木) 18:30~「辰巳屋」
「納涼夜間例会」 *「四つのテスト」唱和
- 8月14日(木) 理事会承認休会
- 8月21日(木) 12:30~「辰巳屋」
会員スピーチ 田苗 博 会員
*8月誕生祝い *「四つのテスト」唱和
*プログラム案内 *「友」紹介 *血圧測定
- 8月28日(木) 12:30~「辰巳屋」
地区セミナー・行事報告
古俣 猛 会員(会員増強セミナー)
坪井大雄 会員(IAC地区年次大会)
*「四つのテスト」唱和